



オラクルナレッジ 活用ガイド

システム安定稼働のベスト・パートナー

システムの設計から運用、メンテナンス・アップグレード、システム・ライフサイクルをトータルに支援

オラクル・サポート・サービスをご利用いただくのは、トラブル発生時だけではなく、オラクル・サポート・サービスは、My Oracle Support を通して全世界のお客様向けに様々な技術情報およびツール、サービスを提供しております。英語および日本語の技術情報、製品マニュアル、その他サポート用のツールなど様々な情報があります。これらの情報は、システムの構築から、次期システムへの移行まで、広くシステム・ライフサイクルのそれぞれの段階に対応しています。

この冊子は、オラクル・サポート・サービスをご利用いただくお客様向けに、データベース製品を例として、システム・ライフサイクルの各フェーズでかならず一度は確認いただきたい情報を厳選し紹介します。

システム・ライフサイクル

設計

Episode 1 Oracle技術情報の スタート・ポイント

オラクルのナレッジ・ベースには膨大な技術情報が蓄積されています。膨大な技術情報の中から目的の情報に素早くアクセスいただけるようスタート・ポイントとして活用いただきたいページを紹介します。

アップグレード

Episode 7 製品ライフタイムの理解と バージョンアップ計画

システム・ライフサイクルを考えるうえで、製品のライフタイムとサポートレベルを正しく認識し、上位バージョンへのバージョンアップを計画することが重要です。ここでは製品ライフタイムと製品バージョンアップを支援する情報を紹介します。

メンテナンス

Episode 6 システム安定稼働の定石、 Patch Set Update (PSU)

オラクルは、お客様のシステムのメンテナンスと安定稼働のために、定期的に不具合修正を含んだ集積パッチをリリースしています。ここでは、Patch Set Update (PSU) を例にしたベストプラクティスを紹介します。

アップグレードまで、オラクルナレッジが 差し、プロジェクトの成功をお手伝いします。

登場人物



頼んだよ!

山本部長

鈴木くん、佐藤先輩の
上司。無茶振りが大好き。



やばいっす

鈴木くん

駆け出しDBA。
口癖は「やばいっす」



おいおい...

佐藤先輩

頼れる先輩。
口癖は「おいおい」

インストール

2

Episode 2

インストールなんて 楽勝?!

Oracle 製品のインストールは非常に簡単ですが、それでも沢山のお問い合わせをいただく作業フェーズでもあります。インストールの際には是非参照いただきたいナレッジを紹介します。

構築

3

Episode 3

初期設定に 役立つ情報

Oracle データベース製品インストール後に行うユーザーや、表領域、オブジェクトの管理方法など、DBAの方必見の情報を紹介します。

運用

5

Episode 5

パフォーマンス・モニタリングツールで 楽々監視、原因追及もばっちり

Oracle データベース製品では日々の監視と、いざという時の原因究明を支援するツールが用意されています。運用フェーズで威力を発揮するモニタリング・ツールについて紹介します。

テスト

4

Episode 4

使ってみよう! 自動診断ツール

My Oracle Supportでは、代表的なエラーに関して、エラーの解説と解決策の提示を自動的に行う自動診断ツールを用意しています。ここではその一例として、ORA-4031解析ツールについて紹介します。

この視点を通じて、各システム・ライフサイクルに応じたおすすめの情報を紹介していきます。

Oracle 技術情報のスタート・ポイント



今回の部門サーバ構築では、Oracle Databaseで構築したいと思う。
鈴木くん、今回の部門サーバの要件は把握しているね。Oracle Databaseの
エディションと、どのバージョンを選択するのがベストかレポートしてくれたまえ。
そうだ、その際に、サーバOSとして何を選ぶかも忘れないようにね。
また、既存の別のデータベースとの接続性についても確認しておいて欲しい。
更に、レポートは明日正午までに作成してくれるかな。頼んだよ。



はい。(困ったな)
(とりあえずWeb検索してみるか…) ぐへ。いっぱいあるなあ。
どれを見ればいいんだろう…。
やばいっす、これじゃ明日正午までになんて無理だよぉ。



おい、鈴木。どうした顔色が悪いぞ。
なにに、部長からそんなお題を振られたか。それでどこを探したらいいか
解らないって。そんなときは、まずここを見とけ。

- Oracle Japan : Database 技術情報トップページ

<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1632115.1>

- Document 1719864.1 オラクルサーバーの異なるバージョンの間の互換性サポート
に関して

<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1719864.1>



あ、マニュアルから、各種検索や動作保証などいろいろとまっていますね。
知らなかった。



おいおい、ここ基本だからお気に入り登録しておけよ。

POINT

オラクルでは、マニュアル以外にもさまざまなナレッジを提供しています。全世界共通の英語のドキュメントのほかに日本独自に発信している日本語のコンテンツも充実しています。それらを統合的に紹介するページとして“Oracle Japan : Database 技術情報トップページ”が存在します。

是非こちらをお気に入り登録(My Oracle Supportのブックマーク機能)して、オラクルのナレッジへのエントリ・ポイントとしてご活用下さい。

Oracle Japan : Database 技術情報トップページの詳細は [p.9](#) で解説しています。

インストールなんて楽勝？！



鈴木くん。レポートありがとう。なかなか良くまとまっていたよ。君やるね。



はい。ありがとうございます！



鈴木くん。そんな君にプレゼントをあげよう。
君 Oracle Database のインストールしたことなかったよな？
いい経験だからやってみなさい。明日までにね！



部長任せてください。すぐやります！こんな楽勝です！
―― 数時間経過 ―――
うげ、やばいっす。またエラーが発生したよー。だれかー助けてー！



おいおい、楽勝じゃなかったんかい？ どれどれ。
お前ねー。ここみてみる。インストールガイドの前提条件確認してないだろう！
(怒)

- ・ [マニュアル] Oracle Database オンライン・ドキュメント 11g リリース 2 (11.2)
http://docs.oracle.com/cd/E16338_01/nav/portal_11.htm
- ・ [マニュアル] Oracle Database 12c リリース 1 (12.1) ドキュメント
http://docs.oracle.com/cd/E57425_01/121/nav/portal_11.htm
- ・ Document 1773527.1 Oracle Database 11g Release2 (11.2.0) のインストール
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1773527.1>
- ・ Document 1773955.1 Oracle Database 12c Release1 (12.1.0) のインストール
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1773955.1>
- ・ Document 1351022.2 Information Center: Overview Database Server/Client Installation and Upgrade/Migration
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1351022.2>



すいません…。

POINT

インストール要件や一連の作業手順はマニュアルに記載がありますが、Tipsやトラブルシューティング等はMy Oracle Supportのドキュメントで豊富に紹介しています。また、特定機能毎の情報を集約したマスターノートやInformation Centerを利用することで、特定のカテゴリの技術情報をまとめて確認することができます。

初期設定に役立つ情報



ふむふむ、データベース・ユーザーや表領域、データベースオブジェクトの管理と。DBA はやることが一杯だ…。そんな僕たち DBA の強力な味方はやはりここだね。

- ・ Document 1771045.1 データベース管理(KDS:157)
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1771045.1>



そう言えば、開発チームの田中さんがアプリケーション開発で困っているって言うていたな。
ここ知っているかどうか、後で教えてあげよう！

- ・ Document 1771010.1 アプリケーション開発(KDS:90)
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1771010.1>
- ・ Document 1389170.1 Get Proactive: Oracle Database - List of Product based Information Centers
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1389170.1>
→ 「Application Development」 をクリック

POINT

アプリケーション開発や、データベースの管理に関連する情報や、バックアップ・リカバリーの情報など、まとまった情報を一度に確認したいケースは多くあります。そのような場合にInformation Centerは非常に便利です。

- ・ Document 1389170.1 Get Proactive: Oracle Database - List of Product based Information Centers
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1389170.1>

Information Centerには、関連情報のリンク集となっているマスターノートや、カテゴリ毎に最近更新されたドキュメントの情報が動的に構成されているページなどがあり、お客様の利用シーンに応じて関連情報にアクセスしやすくするための工夫がなされています。

使ってみよう！ 自動診断ツール



ちょっと開発期間が延びてしまったな…。でも、もちろんサービスインは当初の予定通りだ。開発にコストを掛けたからには、テストはサクッと終わるよな！
じゃあ、よろしく！



わかりました！！ 任せてください！
よし、本番と同じくらいのデータ量で一連の処理を実行してみよう。
あれ！！早速何かエラーがでちゃったぞ、やばいっす…。再起動してもう一回
やってみよう。ううっまたでた…。よし。My Oracle Support でエラー番号を検索
してみよう♪おぉーたくさん出てきたぞ。ふむふむ…。
―― 2時間も読みふける ――
うげ、やばいっす。またエラーが発生したよー。だれか一助けてー！



おいおい、まだテストフェーズ1 終わってないの？そのペースじゃ期間までに
終わらないぞ。ORA-4031 かぁ。このツール使ってみたら？日本語で使い方も
紹介されてるよ。

- ・ **ORA- 4031 Troubleshooting Tool**
<https://support.oracle.com/epmos/faces/ui/gr/GrHome.jspx?domainId=ORA4031>
- ・ **Oracle Support Japan ブログ : ORA-4031 Troubleshooting Tool の紹介**
https://blogs.oracle.com/supportjp/entry/ora_4031_troubleshooting_tool



おー！こんな便利なものが！英語が苦手でちゃんと見てませんでした…。
やってみます！！ほー、早速推奨情報が出てきたぞ…。
SESSION_CACHED_CURSOR を小さくするなんて考えたこともなかった！てか、
このパラメータ知らなかった～。
早速パラメータ変更して再実行…お！エラー解消したぞ、やったー！
先輩ありがとうございます！！



英語の情報もたくさん便利なものがあるから活用しない手はないぞ！

POINT

テストや運用での予期せぬエラーは、何よりも短時間で解決が求められます。いくつかの代表的で
重大なエラーについては、短時間で解決できるようこのようなツールが用意されていますので、是非
お役立て下さい。これらのツールのインターフェースは英語ですが、日本語の解説が提供されている
ものもあります。

パフォーマンス・モニタリングツールで 楽々監視、原因追及もばっちり



鈴木くん、ユーザー部門から「今朝からシステムにアクセスするのに時間がかかる」ってクレームがきてるぞ！今すぐ何とかしろ！！



ひー！まじですか。やばいっす。
あ、ホントだ。ログインにすごい時間がかかってるな…。
よし、こんなときは事前に設定していた OS Watcher をみてみよう！

・ OS Watcher (OSW) の紹介

https://blogs.oracle.com/supportip/entry/os_watcher_osw_%E3%81%AE%E7%B4%B9%E4%BB%8B

・ Document 1509957.1 OSWatcher Black Box ユーザー・ガイド ([ビデオ]を含む)

<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1509957.1>



おお。事前にパフォーマンス診断ツールを設定してたなんて、お前成長したね。
おや、CPU 使用率が高いな。AWR もチェックしてみよう。あと、システムの構成をチェックするには ORAchk も有効だぞ。

・ Document 1773633.1 AWR によるパフォーマンス診断

<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1773633.1>

・ Document 1727627.1 [10g 新機能] 自動パフォーマンス統計(AWR:Automatic Workload Repository)

<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1727627.1>

・ Document 1545832.2 ORAchk - Oracle スタックのヘルス・チェック

<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1545832.2>

POINT

障害が発生した際に、障害前後でのOSやOracle Databaseの状態を知ることが原因の特定や対処を行う際に非常に重要です。OS情報については、例えばUNIXシステム向けに、OSやネットワーク情報を収集するOS Watcher Black Boxというツールが提供されています。

また、Oracle Databaseの定期的な情報収集にはOracle Databaseの機能としてAutomatic Workload Repository(AWR)があります。

これらを使用することによって障害発生時の状態を後から解析することができます。

また、現在の構成についてヘルス・チェックしたい場合には、ORAchk ツールを活用するとよいでしょう。

システム安定稼働の定石、 Patch Set Update (PSU)



～ MOS で ORACLE Support NewsLetter 号外 をみて～
お、Security Patch Update が公開されたぞ。適用するための情報収集と
具体的なスケジュールを立てる必要がありますね、山本部長。

- ・ Document 1284265.1 Oracle Premier Support - Oracle Database Support News Archive
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1284265.1>
→毎月発行される DB 関連 News で日本語翻訳版にもアクセスできます
- ・ Document 1719011.1 Database、FMW、Enterprise Manager、TimesTen In-Memory Database および OCS に関する不具合修正のポリシー
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1719011.1>
- ・ Document 1754840.1 初心者のための Oracle Database パッチ
<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1754840.1>



いまシステムは安定稼働しているんだからそんなもんいらんだろ。



だめですよ！不測の事態に備えることで継続した安定性を保てるんですよ。
定期的に行われる Security Patch Update のために今月はスケジュール
に余裕を持たせているのでお任せください！



そ、そおかあ。たしかに不測の事態への準備不足は信頼失墜を招くからな。
軽率な発言をしてすまなかった。



おー！鈴木くんが部長を説得するまでに…。成長したねえ～（涙）
でもな、せっかく適用するなら Security Patch Update に重要な修正が
追加された Patch Set Update を適用したほうがいいぞ。



ああ、そうでした！まだまだ佐藤先輩にはかないません。

POINT

オラクルは、1 月、4 月、7 月、10 月 の四半期ごとに累積パッチである Patch Set Update (PSU) を公開しています。この PSU には、セキュリティの脆弱性に関わる修正とオラクルが重要であると認識し厳選したいくつかの修正が含まれます。システム運用において、PSU の適用を予め年間計画に組み込むことで、潜在的なリスクを未然に回避できるようになるため、結果としてシステムをより安定的に運用することができるようになります。

製品ライフタイムの理解とバージョンアップ計画



鈴木くん、そろそろ各システムの Oracle Database についてアップグレードを検討しないといけないと思っているんだが…。



そうですね。11.2 の Premier Support 終了予定が発表されていますから、早めに計画を立てないといけないですね。たくさんのシステムを抱えていますし。

・ ライフタイム・サポート

<http://www.oracle.com/jp/support/lifetime-support/index.html>

・ テクニカル・サポート・ポリシー

<http://www.oracle.com/jp/support/policy/index.html>

・ Document 1773956.1 Oracle Database 12c Release1 (12.1.0) へアップグレード

<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1773956.1>

・ Document 250.2 Oracle Support Lifecycle Advisors

<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=250.2>

・ Document 1673054.1 アップグレード・アドバイザー: データベース 11.2 を 12.1

<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=1673054.1>

・ Document 742060.1 Release Schedule of Current Database Releases

<https://support.oracle.com/rs?type=doc&id=742060.1>



そうなんだよ。そこでだね、今回そのプロジェクトリーダーを鈴木くんに頼みたいと思っているんだが、引き受けてくれるかね。全てのシステムが対象になるのだからかなり大規模だぞ。



え、まじですか？がんばります！！



本当に成長したな！

POINT

長期的に安定したシステムの運用を行っていただくために、オラクルは「ライフタイム・サポート・ポリシー」という方針のもとサポート・サービスを提供しています。これらを理解することで、計画的なバージョンアップを進めてください。

また、アップグレードに関してもMy Oracle Supportからアップグレード・アドバイザーなどの充実した技術情報を提供していますので、是非ご活用ください。

My Oracle Support でのユーザー登録方法

オラクルの提供するナレッジを活用するには、My Oracle Support でのユーザー登録が必要です。ユーザー登録の方法は以下のファースト・ステップ・ガイドに詳しく解説されていますのでご参照下さい。

※My Oracle Support のユーザー登録にはサポート ID(CSI) が必要です。サポート ID により、お客様は My Oracle Support にある使用可能なすべてのパッチ、ドキュメントおよびトラブルシューティング情報にアクセスすることができます。

※パートナーが提供するサポート・サービス(技術問い合わせ等)をご利用中のお客様は、サポート・パートナー様にサポート ID をご確認ください。

 [Oracle Premier Support ファースト・ステップ・ガイド](#)
(お客様向け)

 [オラクル製品サポート・サービス ファースト・ステップ・ガイド](#)
(パートナーとご契約のお客様向け)



上記ガイドの公開先:

Oracle Japan Web > サポート > 製品別サポート窓口

 oracle.com/jp/support/support-services-list

製品別サポート窓口

主要製品群	方法
対象製品詳細は、リンク先をご覧ください。 Oracle Exadata Database Machine Oracle Exalogic Elastic Cloud Oracle Database Oracle Enterprise Manager Sun Software Midpoint	> Web: My Oracle Support > 電話番号: 0120-098-638 / 03-6834-6011(日本語または英語) ※お問い合わせ時には、サポートID(CSI番号)をご用意ください。

ご利用ガイドまたはサイト

対象	ガイドまたはサイト
全ての製品	 Oracle Premier Supportをご契約のお客様へ (PDF)  Oracle Premier Support(ファースト・ステップ・ガイド) (PDF)  My Oracle Support ユーザーアカウントの作成と管理 (PDF)  My Oracle Support SR作成ガイド (PDF)
Oracle Engineered Systems (Exadata, Exalogic, Exalytics, SuperCluster)	 Engineered Systems向け My Oracle Support SR作成ガイド (PDF)
Sun Hardware	> ASRのご紹介 Oracle Auto Service Request for Sun Systems
Oracle Linux/Oracle VM	 UBL/VM Oracle Support Serviceをご契約のお客様へ (PDF) > Unbreakable Linux Network (ULN) FAQ > Unbreakable Linux Network(ULN) [パッチ、セキュリティアラートの入手]
BEA(World Wide Field Organization (WWFO))	> 日本語技術情報サイト [日本語技術情報の参照のみ]
パートナーによるオラクル製品のサポートをご契約のお客様	 オラクル製品サポート・サービス ファースト・ステップ・ガイド (PDF)

My Oracle Supportにログインできるようになったらオラクルが提供するあらゆるナレッジを有効活用しましょう。設計フェーズでお伝えしたとおり、さまざまな情報が“Oracle Japan : Database 技術情報トップページ”のページで一元管理されていますので、まずはこのページを「**お気に入り記事**」に追加しましょう。ここでは、このページにリンクされている主要な情報について解説します。

Document 1632115.1: Oracle Japan : Database 技術情報トップページ

☆ Oracle Japan : Database 技術情報トップページ (ドキュメントID 1632115.1)

↑上のスターアイコンをクリックしてお気に入り記事にも加えましょう！
対象製品: Oracle Database/Enterprise Manager/Engineered Systems(Exadata, Exalytics)/Oracle Database Appliance

Middleware / BEE / Applications / Systems

LINKS

- ▶ [オラクルナレッジ活用ガイド](#)
- ▶ [OTN - 製品マニュアル](#)
- Oracle Database
 - [12.1](#) [11.2](#) [11.1](#) [10.2](#)
 - [10.1](#) [9.2](#) [9.0.1](#)
- Oracle Enterprise Manager
 - [12.1](#) [11.1](#) [10.2](#) [10.1](#)
 - [9.2](#)
- Oracle GoldenGate
 - ✓ [日本語マニュアル検索](#)
- ▶ [MOS ナレッジ](#)
- ▶ [Oracle Support Japan Blogs](#)
- ▶ [サポートニュースレター\(JP\)](#)
- ▶ [DB Support News \(EN/JP\)](#)
- ▶ [オラクルエンジニア向け](#)
- ▶ [エンジニア向けセミナー・技術情報](#)
- ▶ [OTN セミナー オンデマンド](#)
- ▶ [技術セミナーアーカイブのダウンロード](#)

お知らせ

2014.11 **Oracle Database Support Newsletter - Issue Nov, 2014 Volume 46** が配信されました。NEW
※ [日本語版](#) もリリースしました。
11 月号も Oracle データベース 12c パッチ適用新機能 問合せ可能パッチ・インベントリおよび Datapatch や、Oracle JavaVM Component Database PSU パッチについての情報など必見情報満載です。

2014.11 **オラクル・サポート・ニュースレター Vol.131(2014年11月)** が公開されました。NEW
日本語ナレッジ・ベース KROWN、KDS のサービス終了についての情報が掲載されていますので、ご確認ください。

2014.10 **Oracle Critical Patch Update Advisory - October 2014 日本語版** が公開されました。
パッチの入手方法については、[このサイトの情報](#)も併せてご覧ください。

Document

必見
Ranking [Ranking Database 製品 日本語 Doc Monthly Top 50 P](#)
Ranking [LFD \(10月分更新\)](#)
Get [1471735.1](#) Oracle Premier
Proactive! Support Get Proactive!
[Database, Enterprise Manager, Exadata](#)
[1629141.1](#) インストール・アップロード・パッチ
[1629147.1](#) パフォーマンス
[1675490.1](#) HADRMAN 破

ホット・トピック

- ▶ **12.1.0.2 の新機能 インメモリ集約についてのドキュメントを公開しました - (2014/11/25) NEW**
12.1.0.2で導入された新機能のインメモリ集約についての基本的な情報を、以下の翻訳ドキュメントを公開しました。
[1948113.1](#) 12.1.0.2 の新機能 インメモリ集約
[1774003.1](#) PSR12.1.0.2に関する情報にも更新していますので、是非ご覧ください。
- ▶ **TFA v12.1.2.1.2 がリリースされました - (2014/11/17) NEW**
CVE-2014-3566 SSL V3.0 Pooodle 脆弱性に対処するための修正が入った TFA v12.1.2.1.2 がリリースされました。
詳細については以下を参照してください。
[1609374.1](#) TFA コレクター - 強化された診断情報収集のためのツール
▶ **12.1.0.1 以降のデータベース・ファクトリー・パッチ - (2014/10/23)**

パッチ情報

- ▶ [パッチとは](#)
- ▶ [パッチのコンフリクト \(競合\) を確認する方法](#)
- ▶ [データベース・パッチ競合の解決方法](#)
- ▶ [11gR2 RAC/Restart環境へ個別パッチ適用時の注意点](#)
- ▶ [CPU Oct 2014](#)
- ▶ [My Oracle Support でパッチを検索](#)
My Oracle Support の「パッチと更新版」タブで「パッチ名または」に「BUG番号を入力するとパッチを検索・ダウンロード出来る」パッチの探し方の詳細は [こちら](#)

Oracle Database

- ▶ [パッチセットのリリース予定](#)
- ▶ [PSR および PSU のパッチ番号](#)
- ▶ [\[アドバイザー\] PSU \(Patch Set Update\) の適用](#)
- ▶ [推奨パッチ \(PSU\) の情報](#)
- ▶ [推奨パッチ "JavaVM Component Database PSU" \(OJVM PSU\) NEW](#)
- ▶ [12.1.0.1 以降のデータベース・セキュリティパッチ NEW](#)
- ▶ [Windows バンドルパッチのリリース状況](#)

Enterprise Manager

- ▶ [パッチセットのリリース予定](#)
- ▶ [推奨パッチ \(PSU\) の情報](#)

Engineered Systems

- ▶ [Exadata Critical Issues](#)
- ▶ [Database Machine and Exadata Storage Server 11g Release \(11.2\) Supported Versions](#)

動作保証

- ▶ [製品ごとの動作保証](#)
- ▶ [動作保証の確認方法](#)
- ▶ [OS プラットフォーム毎の動作保証情報](#)
- ▶ [異なるバージョンの間の互換性サポート](#)

サポート・ポリシー

- ▶ [ライフタイム・サポート](#)
- ▶ [テクニカル・サポート・ポリシー](#)
- ▶ [エラー・コレクション・ポリシー](#)
- ▶ [サービス品質化のサポート指針](#)

① LINKS

各バージョンの日本語製品マニュアルへのリンク集です(使用方法については次ページ以降で紹介しています)。その他にも、サポート・ニュースレターへのリンクや、日本オラクル・カスタマーサポートのエンジニアがお勧めする旬な技術情報、サポート情報を提供する公式ブログへのリンクなどを用意しています。

② お知らせ

サポート・ニュースレター(英語/日本語)や、セキュリティ関連リリース情報をお知らせとして公開しています。

③ ホット・トピック

問い合わせの多い内容や、日本オラクル・カスタマーサポートのエンジニアからのお勧め情報を随時掲載しています。

④ Document

参照頻度の高い技術情報をカテゴリ毎に整理して紹介しています。PSR の関連情報、各種プロアクティブ・ツールのドキュメント、Exadata 関連の必見情報など幅広い情報がまとまっています。これら情報に、1 クリックでアクセスできます。

⑤ パッチ情報

パッチとは何か?という初心者の方からパッチ適用のスペシャリストまで全ての方に必要な情報がまとまっています。パッチのことなら、ここをチェックしてください。

⑥ 動作保証

動作保証関連で参照頻度の高いドキュメントへのリンク集です。

⑦ サポート・ポリシー

Oracle 製品を有効に利用するためのライフタイム・サポート・ポリシー、テクニカル・サポート・ポリシー、パッチに関連したエラー・コレクション・ポリシーなどサポート関連ポリシーへのリンク集です。

英語の製品マニュアルは、My Oracle Support の検索画面からキーワード検索が可能です。Oracle Japan : Database 技術情報トップページからは、Oracle Database と Oracle Enterprise Manager、Oracle GoldenGate の各バージョンごとの日本語マニュアルへのリンクを用意しています。特定のバージョンの個別のマニュアルを確認したい場合にご利用下さい。

OTN - 製品マニュアル

Oracle Database
[12](#) [11.2](#) [11.1](#) [10.2](#)
[10.1](#) [9.2/9.0.1](#)
 Oracle Enterprise Manager
[12.1](#) [11.1](#) [10.3](#) [10.1](#)
[9.2](#)
 Oracle GoldenGate

Oracle Database Documentation Library

11g リリース (11.2)

DBA Essentials
 Enterprise Manager GUIを使用してOracleデータベースを管理します。

Developer Essentials
 さまざまなオペレーティングシステム、開発言語を使用して、Oracleデータベース間のアプリケーションを開発できます。

2日でデータベース管理者 [HTML](#) [ZIP](#)
2日でセキュリティガイド [HTML](#) [ZIP](#)
2日でパフォーマンス・チューニングガイド [HTML](#) [ZIP](#)
2日でReal Application Clustersガイド [HTML](#) [ZIP](#)
2日でPHR開発者ガイド [HTML](#) [PDF](#)
2日でデータレプリケーションおよび統合ガイド [HTML](#) [ZIP](#)

New to Oracle Database 11g
 最新リリースの情報です。

新機能ガイド [HTML](#) [ZIP](#)
プラットフォーム共通日本語README [HTML](#) [ZIP](#)

Supporting Documentation
 ワポートドキュメントは、2日でデータベース管理およびインストール、その他のOracle Database 11gの関連するドキュメントです。

インストールとアップグレード
 Oracle Database 11gおよび付随の製品の様々なプラットフォームへのインストールレファレンスガイドが提供されています。

- Full Installation Guides より多くの詳細情報により、種々のシナリオにインストール方法を説明しています。
- Client Installation Guides データベースサーバーがインストールされていないホスト上での、Oracle Databaseのクライアントソフトウェアのインストール方法を説明します。
- Supplementary Installation Guides データベースにインストール方法を説明します。

Essentials

ライセンス情報 [HTML](#) [ZIP](#)
 プラットフォーム共通日本語README [HTML](#) [ZIP](#)
 Universal Installer and OPatch User's Guide for Windows and UNIX(英語) [HTML](#) [PDF](#)
 アップグレードガイド [HTML](#) [ZIP](#)

Linux Installation Guides

リリースノート for Linux [HTML](#) [ZIP](#)

Books

2日で.NET開発者ガイド [HTML](#) [PDF](#)
 Application Express 2日で開発者ガイド [HTML](#) [ZIP](#)
 2日でデータレプリケーションおよび統合ガイド [HTML](#) [ZIP](#)
 2日でデータウェアハウスのガイド [HTML](#) [ZIP](#)
 2日でJava開発者ガイド [HTML](#) [ZIP](#)
 2日でパフォーマンス・チューニングガイド [HTML](#) [PDF](#)
 2日でPHR開発者ガイド [HTML](#) [PDF](#)
 2日でReal Application Clustersガイド [HTML](#) [ZIP](#)
 2日でセキュリティガイド [HTML](#) [ZIP](#)
 2日でデータベース管理者 [HTML](#) [ZIP](#)
 2日で開発者ガイド [HTML](#) [ZIP](#)
 管理ガイド [HTML](#) [ZIP](#)
 管理ガイド for Linux and UNIX-Based Operating Systems [HTML](#) [ZIP](#)
 アドバンスドアプリケーション・開発者ガイド [HTML](#) [ZIP](#)
 アドバンスドレプリケーション・開発者ガイド [HTML](#) [ZIP](#)
 アドバンスドレプリケーション・マネージメントAPIリفرنス [HTML](#) [ZIP](#)
 Advanced Security/管理者ガイド [HTML](#) [ZIP](#)
 Application Express管理ガイド [HTML](#) [ZIP](#)
 Application Expressアドバンスド・チュートリアル [HTML](#) [ZIP](#)
 Application ExpressAPIリفرنス [HTML](#) [ZIP](#)

例えば、「Installing and Upgrading」のカテゴリを選択するとプラットフォーム共通と、各プラットフォーム毎のそれぞれでインストールやアップグレードに関連するマニュアルの一覧が表示されます。

全てのドキュメント・リストではカテゴリに関係なく特定のバージョンの全てのマニュアルが表示されるのでカテゴリがわからない場合に便利です。

各バージョンごとの Document Library ページの左側にはカテゴリ毎にマニュアルが紹介されています。また、カテゴリが不明な場合には左上の“全てのドキュメント・リスト”を表示することで全てのマニュアルの中から目的のものを探すことが可能です。

マニュアルの使いこなし Tips

どのマニュアルに目的の情報が記載されているかわからない場合には Web 検索を利用してみましょう。キーワードに docs.oracle.com とバージョンを含めると目的のバージョンの製品マニュアルの記述を探しやすくなります。

検索キーワード例： **docs.oracle.com 11.2 UNDO 表領域 作成方法**

製品ごとの日本語ドキュメントの索引ページ - インフォメーション・センターへのアクセス

ここでは製品ごと、カテゴリごとの日本語ドキュメントの索引ページを提供しています。

[Document 1946305.2 インフォメーションセンター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント](#)

☆ [インフォメーション・センター: データベースおよび Enterprise Manager 日本語ドキュメント \(Doc ID 1946305.2\)](#)



Welcome Oracle データベース エンジン・アドシステム Enterprise Manager その他のデータベース製品

よくそこ

このドキュメントは Oracle データベース製品、Oracle Enterprise Manager 製品の日本語ドキュメントの索引ページです。データベース製品、Enterprise Manager 製品の30日以内に更新のあった最新日本語ドキュメントの一覧は以下のとおりです。また、各製品ごとのタブをクリックすると、更にコンポーネントやカテゴリ別の情報を確認することができます。

データベース製品 - 最新日本語ドキュメント 1-20 of 53 Show All

データベース製品で30日以内に更新のあった最新日本語ドキュメント一覧です

- Data Guard ログ転送サービスのトラブルシューティング [Updated: 12/01/2014]
- ADRCI から SQL Testcaes Builder の実行方法 [ビデオ含む] [Updated: 12/01/2014]
- ASM ディスクグループが "Waited 15 secs for write IO to PST" のメッセージとともにディスクマウントされる [Updated: 12/01/2014]
- 障害情報 (KDS:2602) [Updated: 11/28/2014]
- ALERT_Bug 18607346 ORA-600 [ksdkbcheckerror] [62661 自己承認する行連鎖によるデータ破損で ORA-600 [ksdkbpr] / 結果不正 / ORA-8102 [Updated: 11/26/2014]
- TOP Note: 一般的な Grid Infrastructure/RAC データベースの runInstaller 実行時の問題への対処方法 [Updated: 11/26/2014]
- dbms_recifiler diff.differences プロシージャ実行中の表への更新について [Updated: 11/26/2014]
- ベストプラクティス: パフォーマンスの問題のための事前データ収集 [Updated: 11/26/2014]

Enterprise Manager 製品で30日以内に更新のあった日本語ドキュメント

- 管理対象ユーザーが Enterprise Manager コントロールでエラーが発生する [Updated: 11/27/2014]
- OPatch を使用して個別パッチを適用すると、エラーが発生する [Updated: 11/27/2014]
- FMW 12.1.2 の Fusion Middleware Control で、UI に反映されない [Updated: 11/26/2014]
- マスターノード: データベース・パフォーマンス [Updated: 11/26/2014]
- JDK 1.7 を使う FMW 11.1.1.6 - 11.1.2.1 では、エラーが発生します [Updated: 11/26/2014]
- FMW EM Control を使用し、Wallet を削除しようとするときに、Wallet が発生します [Updated: 11/26/2014]
- Fusion Middleware Control で OHS Wallet を Open Wallet Because Configuration Settings [Updated: 11/06/2014]



Welcome Oracle データベース エンジン・アドシステム Enterprise Manager その他のデータベース製品

マスターノード | インスタンスのアップグレード | バッチ適用 | データベース管理 | パフォーマンス | バックアップおよびリカバリ | 高可用性 (RAC, Data Guard, OFS) | ユニティリティ | データウェアハウス | 分散データベース | コンテンツ管理 | ネットワークサービス | アプリケーション開発 | Oracle Java | Oracle Tools | はじめてのシリーズ | 初期対応テンプレート

データベース・パフォーマンス

- データベース [Document 1771059.1]
- マスターノード: データベース・パフォーマンス [Document 1547010.1]
- 統計情報ツール [Document 1771320.1]
- 共有プールのチューニング [Document 1771321.1]
- トリガー・キャッシュのチューニング [Document 1771391.1]
- メモリ割り当てのチューニング [Document 1771402.1]
- REDO ログ関連のチューニング [Document 1771403.1]
- I/O および RAID のチューニング [Document 1771407.1]
- CPU リソースのチューニング [Document 1771408.1]
- 実行計画 [Document 1771466.1]
- ハードウェア [Document 1771409.1]
- ログ [Document 1771060.1]
- パラレル処理 [Document 1771061.1]
- パラメータ [Document 1771062.1]
- パラメータ (表) の管理 [Document 1771422.1]
- パラメータ (表) の管理 [Document 1771423.1]
- パラメータ (表) とパフォーマンス [Document 1771424.1]
- スクリプトおよび使用例 [Document 1771469.1]
- パラメータ (表) [Document 1771653.1]

ベストプラクティス

- ベストプラクティス: パフォーマンスの問題のための事前データ収集 [Document 1646029.1]

SQL チューニング

- SQL チューニング [Document 1771063.1]

OS ごと

- UNIX におけるパフォーマンス・ヒント [Document 1771405.1]
- Windows におけるパフォーマンス・ヒント [Document 1771406.1]

トラブルシューティング

- トラブルシューティング [Document 1773477.1]

パフォーマンス診断ツール

製品ごとのタブをクリックすると、サブ・タブでカテゴリごとに役立つドキュメントの一覧を整理しています。ここではお客様に必要な情報をカテゴリごとに確認することができます！

前述の各フェーズでは、特にご参照いただきたい技術情報に絞ってご紹介しました。ここではさらに、システム・ライフサイクルの各フェーズで有益な技術情報をご紹介します。なお、公開されている技術情報は随時追加されますので、最新の情報を得るためにも、上記で解説したドキュメントの検索システムをご利用下さい。

要件定義/ヒアリング/システム設計フェーズ

[\[マニュアル\] Oracle Database オンライン・ドキュメント 12c リリース 1\(12.1\)](#)

[\[マニュアル\] Oracle Database オンライン・ドキュメント 11g リリース 2\(11.2\)](#)

⇒ **License Information**

⇒ **ライセンス情報**

[Oracle Japan : Database 技術情報トップページ](#)

⇒ **[動作保証]の各種リンク**

[Document 1772123.1 データベース >>> データベース管理 >>> データ領域\(表領域・セグメント・データファイル\)の管理 >>> 領域管理\(セグメント・エクステント・ブロック\) >>> 見積もり](#)

[Document 1771046.1 データベース >> データベース管理 >> メモリ管理](#)

[Document 1771503.1 データベース >> データベース管理 >> データベース管理者必見情報](#)

[Document 1755077.1 \[マスターノート\] 初期化パラメータ](#)

[Document 1755199.1 \[マスターノート\] トレースファイル・ログファイルの管理](#)

[Document 1755295.1 \[マスターノート\] 領域管理\(セグメント・エクステント・ブロック\)- 見積もり](#)

[Document 1755305.1 \[マスターノート\] 領域管理\(セグメント・エクステント・ブロック\)- 記憶領域オプション](#)

[Document 1746402.1 AIX6L, AIX5L 上における必須/推奨 OS パッチ \(11gR1 以降\)](#)

[Document 1719864.1 オラクルサーバーの異なるバージョンの間の互換性サポートに関して](#)

[Document 1717860.1 同一マシン上で複数のインスタンスを管理することは可能ですか？](#)

[Document 1747142.1 11gR2 RAC : Oracle Clusterware のログ格納場所について](#)

[Document 1702418.1 Oracle のバックグラウンド・プロセスには、どのようなものがありますか。](#)

[Document 1741443.1 DB_WRITER PROCESSES の値、CPU の数、そしてプロセッサ・グループの数の関係について](#)

[Document 1714242.1 既存セッションのセッション情報およびプロセス情報を取得する方法](#)

[Document 1740187.1 \[11g 新機能\] 自動メモリ管理\(AMM\) について](#)

[Document 1741326.1 \[11g 新機能\] MEMORY_TARGET と SGA_TARGET, PGA AGGREGATE_TARGET の依存性](#)

[Document 1754118.1 自動メモリ管理\(AMM\) における各コンポーネントのサイズ調整について](#)

[Document 1754350.1 メモリの自動管理を使用していない環境におけるコンポーネント・サイズの自動調整について](#)

[Document 1747846.1 自動共有メモリ管理\(ASMM\) における各コンポーネントのサイズ調整について](#)

[Document 1722921.1 SGA\(System Global Area\)サイズについて](#)

要件定義/ヒアリング/システム設計フェーズ

- [Document 1710274.1 データベースのメモリ管理の単位\(グラヌル\)について](#)
- [Document 1716378.1 共有ブールの理解及びチューニング](#)
- [Document 1712079.1 共有ブールにおけるメモリ割り当てアルゴリズム\(概要\)](#)
- [Document 1743749.1 バッファ・キャッシュのサイズ変更時の注意点](#)
- [Document 1702448.1 表のデータの論理サイズの見積もり](#)
- [Document 1701344.1 索引のサイズの見積もり方法 \(B*Tree\)](#)
- [Document 1703286.1 どの BLOCK に何件データが入っているか確認する方法](#)
- [Document 1722289.1 表、索引、クラスタから未使用の領域のみを解放する方法](#)
- [Document 1710404.1 エクステントはどのように割り当てられるか](#)
- [Document 1710464.1 TABLESPACE を速く DROP する方法 \(TABLESPACE の EXTENT を効率よく結合する方法\)](#)
- [Document 1729639.1 ローカル管理表領域内のセグメントの STORAGE について](#)
- [Document 1720515.1 ローカル管理表領域で管理するエクステントのサイズ](#)
- [Document 1738152.1 PGA AGGREGATE TARGET 設定時における一時表領域のエクステント・サイズ設定の目安について](#)
- [Document 1715490.1 SORT オペレーションが発生した時の一時セグメントの動作](#)
- [Document 1770158.1 グローバル・キャッシュ・サービス\(LMS\)プロセスの起動数について](#)
- [Document 1764602.1 \[マスターノート\] Exadata](#)
- [Document 1766510.1 マルチテナントアーキテクチャの基本情報](#)
- [Document 1544360.1 RAC と Oracle Clusterware のベストプラクティスとスターター・キット\(プラットフォーム固有\)](#)
- [Document 1589581.1 RAC と Oracle Clusterware ベスト・プラクティスとスターター・キット \(Linux\)](#)
- [Document 1590967.1 RAC と Oracle Clusterware のベスト・プラクティスとスターター・キット\(Solaris\)](#)
- [Document 1589306.1 RAC と Oracle Clusterware のベスト・プラクティスとスターター・キット\(Windows\)](#)
- [Document 1573314.1 RAC / Oracle Clusterware ベスト・プラクティスとスターター・キット\(AIX\)](#)
- [Document 1573349.1 RAC と Oracle Clusterware のベスト・プラクティスとスターター・キット\(HP-UX\)](#)
- [Document 1925647.1 \[マスターノート\] データベースサーバーに対する Linux OS の要件](#)
- [Document 1595421.2 Oracle Database 12c Release 1 Information Center](#)
- [Document 988222.1 Oracle Database 11g Release 2 Highlights and Proactive Information](#)

インストールフェーズ

- [\[マニュアル\] Oracle Database オンライン・ドキュメント 12c リリース 1\(12.1\) Installing and Upgrading](#)
- [\[マニュアル\] Oracle Database オンライン・ドキュメント 11g リリース 2\(11.2\) Installing and Upgrading](#)

インストールフェーズ

- [Document 1773443.1 データベース >> インストール／アップグレード／パッチ適用 >> インストール](#)
- [Document 1753601.1 \[マスターノート\] インストールおよびアップグレード障害時のトラブルシューティング・ガイド](#)
- [Document 1746792.1 Red Hat Enterprise Linux 5\(x86-64\) 環境への Oracle11gR2\(11.2.0\) インストール手順](#)
- [Document 1753500.1 11gR2 環境での同一 ORACLE HOME への追加インストールについて](#)
- [Document 1753347.1 11gR2 64-bit 環境への 32-bit 版の Oracle Database Client インストール](#)
- [Document 1752405.1 Oracle インベントリ・ディレクトリを作成するためのアクセス権について](#)
- [Document 1752336.1 非ネットワーク・コンピュータに Oracle Database Client 11g Release 2 をインストールする場合の注意点](#)
- [Document 1752086.1 サイレントインストールで電子メール・アドレスの指定を求められる](#)
- [Document 1752062.1 空白文字を含むディレクトリに Oracle Database Client 11g Release 2 をインストールする方法](#)
- [Document 1751885.1 既存のデータベースから特定コンポーネントを削除する方法](#)
- [Document 1749702.1 11gR2 : 64-bit プラットフォームにおける 32-bit クライアントについて](#)
- [Document 1747373.1 11gR2 におけるインストールの変更点 \(シングル・インスタンス\)](#)
- [Document 1734940.1 RAC : Windows における TCP/IP のメディア検出機能の設定 \(10.1.0.5 以降\)\[alert\]](#)
- [Document 1724149.1 UNIX 上での Oracle 製品の relink 方法](#)
- [Document 1704937.1 同一マシン上で複数インスタンスを起動する時のカーネルパラメータの設定](#)
- [Document 1708516.1 1台のマシン上で 複数の ORACLE 8i/9i/10g/11g をインストールする場合の注意点](#)
- [Document 1717860.1 同一マシン上で複数のインスタンスを管理することは可能ですか？](#)
- [Document 1719793.1 OUI の画面を PC 上に表示する方法 \(VNC を使用した方法のご紹介\)](#)
- [Document 1753389.1 コンピュータ名にマルチバイトを含む環境へのインストールについて](#)
- [Document 1750683.1 setup.exe の waitforcompletion オプションの利用方法](#)
- [Document 1750619.1 \[AIX\] Oracle Database 11.2.0 インストール時の maxuproc 値について](#)
- [Document 1750779.1 Oracle Universal Installer を英語モードで起動する方法](#)
- [Document 1758758.1 11gR2: Standard Edition から Enterprise Edition への移行に関する注意点](#)
- [Document 1752149.1 deinstall ツール実行時のオプションについて](#)
- [Document 1752066.1 11gR2 にて手動で ORACLE HOME をアンインストールする方法](#)
- [Document 1752026.1 \[11gR2 新機能\] deinstall ツールの使用方法](#)
- [Document 1751885.1 既存のデータベースから特定コンポーネントを削除する方法](#)
- [Document 1665172.1 マスターノート: Oracle データベース・サーバー インストール](#)
- [Document 1665763.2 インストール / アンインストール / 複製 アシスタント: Oracle データベース / クライアント](#)

アプリケーション開発フェーズ

[\[マニュアル\] Oracle Database オンライン・ドキュメント 12c リリース 1\(12.1\) Application Development](#)

[\[マニュアル\] Oracle Database オンライン・ドキュメント 11g リリース 2\(11.2\) Application Development](#)

[Document 1771010.1 アプリケーション開発](#)

[Document 1772316.1 データベース >> ユーティリティ >> エクスポート/インポート >> エクスポート/インポートを使ってみよう](#)

[Document 1773449.1 データベース >> バックアップおよびリカバリ >> バックアップ・リカバリー一般](#)

[Document 1772583.1 データベース >> データベース管理 >> 各種オブジェクト使用法](#)

[Document 1771062.1 データベース >> パフォーマンス >> パーティション](#)

[Document 1753105.1 \[マスターノート\] バックアップおよびリカバリ](#)

[Document 1723255.1 バックアップおよびリカバリの基礎知識\(REDO/リカバリ/アーカイブとは何か\)](#)

[Document 1724016.1 Oracle データベースのバックアップの種類](#)

[Document 1726794.1 オンライン・バックアップとオフライン・バックアップの違いについて](#)

[Document 1723256.1 アーカイブログモード / ノーアーカイブモードの選択方法、注意点](#)

[Document 1724206.1 データベースの構成ファイルの障害とその影響 \(ノーアーカイブログモードの場合\)](#)

[Document 1724289.1 データベースの構成ファイルの障害とその影響 \(アーカイブログモードの場合\)](#)

[Document 1723091.1 自動アーカイブログモードへの変更方法](#)

[Document 1747120.1 間違いだらけの バックアップ -お問合せ対応事例から-](#)

[Document 1723893.1 オンラインバックアップ \(HOT BACKUP\) の取得方法 \(for UNIX\)](#)

[Document 1723863.1 OS コマンドを使用した一貫性バックアップの取得方法 \(for UNIX\)](#)

[Document 1723896.1 オンラインバックアップ \(HOT BACKUP\) の取得方法 \(for Windows\)](#)

[Document 1723894.1 OS コマンドを使用した一貫性バックアップの取得方法 \(for Windows\)](#)

[Document 1729279.1 ASM ファイルを含むデータベースのバックアップ方法](#)

[Document 1704488.1 オンライン・バックアップ取得時の注意点](#)

[Document 1723255.1 バックアップおよびリカバリの基礎知識\(REDO/リカバリ/アーカイブとは何か\)](#)

[Document 1722564.1 ローカル管理一時表領域のバックアップ、リカバリの方法、および、注意点](#)

[Document 1702247.1 既存の表のデータから SQL*Loader のデータファイルを作る方法](#)

[Document 1702446.1 複数 DATAFILE を別々に ONLINE BACKUP する方法](#)

[Document 1723256.1 アーカイブログモード / ノーアーカイブモードの選択方法、注意点](#)

[Document 1723091.1 自動アーカイブログモードへの変更方法](#)

[Document 1733731.1 フラッシュ・リカバリ領域と任意のディレクトリに同時にアーカイブログを出力する方法](#)

[Document 1726867.1 \[ASM\] 制御ファイルの多重化\(ミラーリング\)の増減方法](#)

[Document 1708938.1 オンライン REDO ログファイルのメンバーを増やすと、どのようなメリットがありますか](#)

[Document 1701358.1 Redo logfile の size を大きくする方法について教えてください。](#)

[Document 1725935.1 表への DDL 文発行中の該当表への DML 文の動作について](#)

[Document 1713293.1 カラムのサイズを小さくする方法。](#)

[Document 1710758.1 行連鎖/行移行とは何ですか](#)

アプリケーション開発フェーズ

- [Document 1703248.1](#) [B*Tree の高さについて](#)
- [Document 1706863.1](#) [再作成すべき B*ツリー索引の候補について](#)
- [Document 1747931.1](#) [B*Tree の高さについて](#)
- [Document 1730455.1](#) [DELETE 後に同じ行数を INSERT した場合に B ツリー索引のブロック数が増加](#)
- [Document 1713844.1](#) [制約に対応付けられた索引の操作について](#)
- [Document 1711012.1](#) [Oracle8i,9i の表/索引のオンライン・オペレーション機能の比較](#)
- [Document 1710927.1](#) [削除可能な不要な索引を調べる SQL](#)
- [Document 1725318.1](#) [重複する値を持つ行を削除するためのスクリプト](#)
- [Document 1723253.1](#) [各セグメントごとに使用されているデータ量を把握したい](#)
- [Document 1717706.1](#) [表のデータを CSV 形式で出力するパッケージ](#)
- [Document 1715531.1](#) [特定の TABLE に関する情報を一覧するスクリプト](#)
- [Document 1706800.1](#) [特定のユーザーが所有する表に対する制約を出力するスクリプト](#)
- [Document 1706799.1](#) [表に対する制約を ENABLE/DISABLE するための SQL 文を作成するスクリプト](#)
- [Document 1706798.1](#) [ユーザー所有のすべての TABLE に対する件数を取得するスクリプト](#)
- [Document 1718817.1](#) [オブジェクトの依存関係を表示するスクリプト](#)
- [Document 1716328.1](#) [パーティション表の種類と、それぞれが適する用途について教えてください。](#)
- [Document 1721677.1](#) [パーティション索引作成のガイドライン](#)
- [Document 1704548.1](#) [Partition Index について](#)
- [Document 1704752.1](#) [レンジ/ハッシュ/コンポジット 各パーティション表に作成できる索引のパーティション化の種類](#)
- [Document 1753192.1](#) [\[マスターノート\] Oracle Recovery Manager \(RMAN\)](#)
- [Document 1732527.1](#) [ASSM の表領域に対する DELETE, INSERT 同時実行のパフォーマンス](#)
- [Document 1738649.1](#) [\[DataPump\] はじめての DataPump \(概要\)](#)
- [Document 1738724.1](#) [\[DataPump\] はじめての DataPump \(使用方法\)](#)
- [Document 1738833.1](#) [\[DataPump\] はじめての DataPump \(トラブルシューティング\)](#)
- [Document 1494719.1](#) [Oracle Database で Get Proactive](#)

テストフェーズ

- [\[マニュアル\] Oracle Database オンライン・ドキュメント 12c リリース 1\(12.1\) Performance](#)
- [\[マニュアル\] Oracle Database オンライン・ドキュメント 11g リリース 2\(11.2\) Performance](#)

テストフェーズ

- [Document 1771058.1 データベース >> パフォーマンス](#)
- [Document 1718992.1 パフォーマンス問題のトラブルシューティング・ガイド](#)
- [Document 1721607.1 データベース・パフォーマンスについての FAQ](#)
- [Document 1729529.1 チューニングのためにリソース消費の多い SQL を特定する方法](#)
- [Document 1722795.1 パフォーマンス診断に役立つ Unix OS のコマンドについて](#)
- [Document 1709918.1 STATSPACK レポートによるパフォーマンス診断 \(Top-5 Wait Events\)](#)
- [Document 1727627.1 \[10g 新機能\] 自動パフォーマンス統計\(AWR:Automatic Workload Repository\)](#)
- [Document 1727620.1 \[10g 新機能\] AWR のレポート\(STATSPACKとの違い\)について](#)
- [Document 1734928.1 AWR から SQL 文の実行計画を抽出する方法](#)
- [Document 1740178.1 SYSAUX 表領域が肥大化した場合の対応方法](#)
- [Document 1740179.1 AWR の再作成方法](#)
- [Document 1742501.1 自動パフォーマンス統計と自動オプティマイザ統計収集について](#)
- [Document 1746171.1 AWR のデータを他のインスタンスに転送する方法と注意事項](#)
- [Document 1748257.1 AWR スナップショット取得時に取得される SQL 文の数を制御する方法](#)
- [Document 1748994.1 11g において AWR 機能を一部停止させる方法](#)
- [Document 1749834.1 10g 以降の AWR と Statspack の併用、および、EM で使用されるパフォーマンス・データについて](#)
- [Document 1752159.1 AWR レポートの作成手順と出力される項目について \(11g\)](#)
- [Document 1746776.1 AWR レポートリファレンス - 目次](#)
- [Document 1746793.1 AWR レポートリファレンス \(1\) -- サマリ](#)
- [Document 1746777.1 AWR レポートリファレンス \(2\) -- 待機イベント](#)
- [Document 1746800.1 AWR レポートリファレンス \(3\) -- SQL](#)
- [Document 1746801.1 AWR レポートリファレンス \(4\) -- インスタンス統計](#)
- [Document 1746802.1 AWR レポートリファレンス \(5\) -- I/O 統計・バッファプール統計](#)
- [Document 1746794.1 AWR レポートリファレンス \(6\) -- アドバイザ統計](#)
- [Document 1746795.1 AWR レポートリファレンス \(7\) -- Buffer Wait Statistics](#)
- [Document 1746796.1 AWR レポートリファレンス \(8\) -- エンキュー統計](#)
- [Document 1746797.1 AWR レポートリファレンス \(9\) -- UNDO 統計](#)
- [Document 1746798.1 AWR レポートリファレンス \(10\) -- ラッチ統計](#)
- [Document 1746799.1 AWR レポートリファレンス \(11\) -- セグメント統計情報](#)
- [Document 1746872.1 AWR レポートリファレンス \(12\) -- ディクショナリキャッシュ統計・ライブラリキャッシュ統計](#)
- [Document 1746873.1 AWR レポートリファレンス \(13\) -- メモリ統計](#)
- [Document 1746857.1 AWR レポートリファレンス \(14\) -- ストリーム統計](#)
- [Document 1746858.1 AWR レポートリファレンス \(15\) -- リソース制限統計・初期化パラメータ](#)
- [Document 1746874.1 AWR レポートリファレンス \(16\) -- RAC 固有情報](#)
- [Document 1719768.1 SQL チューニングに役に立つポイント](#)

テストフェーズ

- [Document 1719717.1 コストベース・オブティマイザ\(CBO\)の最適化プロセス](#)
- [Document 1710952.1 SQL 文のチューニング - SQL トレースの取得方法および TKPROF による統計情報の見方 \(概要\)](#)
- [Document 1747064.1 SQL トレースを使用した SQL チューニング](#)
- [Document 1746184.1 SQL 文のチューニングに役立つ機能の概要](#)
- [Document 1750000.1 SQL チューニングに有効なパフォーマンス診断・解析機能](#)
- [Document 1642039.1 ベスト・プラクティス: データベースと問い合わせのパフォーマンス問題を事前に回避する](#)
- [Document 1913817.1 リソースを大量に消費する SQL \("上位 SQL"\) を識別する方法](#)
- [Document 1906476.1 トラブルシューティング: 問合せを変更できない場合のチューニング \(11g 以降\)](#)

- [Document 1494542.1 Oracle Database Diagnostic Tools で Get Proactive](#)
 - ⇒ [Document 1532606.1 SQLT 診断ツール](#)
 - ⇒ [Document 1542531.1 SQL チューニング・ヘルスチェック・スクリプト \(SQLHC\)](#)

運用フェーズ

- [\[マニュアル\] Oracle Database オンライン・ドキュメント 12c リリース 1\(12.1\) Database Administration](#)
- [\[マニュアル\] Oracle Database オンライン・ドキュメント 11g リリース 2\(11.2\) Database Administration](#)

- [\[マニュアル\] Enterprise Manager](#)

- [Document 1772465.1 データベース >> データベース管理 >> データベース管理者必見情報 >> トラブル発生時の対処](#)
- [Document 1773359.1 データベース >> 初期対応テンプレート\(データベース製品\)](#)
- [Document 1772164.1 データベース >> よくある Oracle エラーとその対処方法](#)
- [Document 1773719.1 データベース >> マスターノート](#)
- [Document 1773618.1 診断ツール](#)
- [Document 1771006.1 Enterprise Manager](#)
- [Document 1744346.1 データベースが起動しない時に確認すべき情報](#)
- [Document 1706844.1 RMAN: エラーになった時の調査に必要な資料や確認事項](#)
- [Document 1720525.1 実行計画が変わらないのに問合せパフォーマンスが劣化した場合の診断方法](#)
- [Document 1748696.1 OS Watcher \(OSW\) を使用してオペレーティング・システムに関する情報を取得する方法](#)
- [Document 1746886.1 Oracle Net Services のトラブルシューティング・ガイド\(原因の切り分け\)](#)
- [Document 1723276.1 ORA-4030 の主な発生原因とその対処方法について](#)
- [Document 1723278.1 ORA-4031 の主な発生原因とその対処方法について](#)
- [Document 1723275.1 ORA-1555 の主な発生原因とその対処方法について](#)
- [Document 1723268.1 ORA-1575 の主な発生原因とその対処方法について](#)

運用フェーズ

- [Document 1933119.1](#) [\[マスターノート\] OERR: ORA-1578 "Oracle データ・ブロックに障害が発生しました \(ファイル番号 string、ブロック番号 string\)"](#)
- [Document 1723369.1](#) [ORA-1650 の主な発生原因とその対処方法](#)
- [Document 1723269.1](#) [ORA-1652 の主な発生原因とその対処方法について](#)
- [Document 1723267.1](#) [ORA-54 の主な発生原因とその対処方法について](#)
- [Document 1723294.1](#) [ORA-60 の主な発生原因とその対処方法について](#)
- [Document 1680480.2](#) [トラブルシューティング・アシスタント: トラブルシューティング・アシスタント: ORA-60 トレース・ファイルの Deadlock Graph を使用した単一インスタンス\(非 RAC\)の Oracle データベース ORA-60 エラーの診断](#)
- [Document 1723296.1](#) [ORA-4020 の主な発生原因とその対処方法について](#)
- [Document 1746231.1](#) [ORA-2049 \(タイムアウト: 分散トランザクションがロックを待機しています\) のトラブルシューティング・ガイド](#)
- [Document 1723265.1](#) [ORA-18 の主な発生原因とその対処方法について](#)
- [Document 1723266.1](#) [ORA-20 の主な発生原因とその対処方法について](#)
- [Document 1723274.1](#) [ORA-1000 の主な発生原因とその対処方法について](#)
- [Document 1752093.1](#) [ORA-609 のトラブルシューティング・ガイド](#)
- [Document 1748790.1](#) [接続遅延に関するトラブルシューティング・ガイド](#)
- [Document 1751567.1](#) [\[マスターノート\] 内部エラー\(ORA-600/ORA-7445/ORA-700\)のトラブルシューティング・ガイド](#)
- [Document 1921581.1](#) [トラブルシューティング: 11.2 クラスタウェアのノード排除\(リポート\)](#)
- [Document 1551325.1](#) [インスタンス排除に関する問題の上位 5](#)
- [Document 1581066.1](#) [RAC インスタンス停止の上位 5 個の問題](#)
- [Document 1590052.1](#) [RAC 環境におけるデータベースとインスタンスのパフォーマンスに関する上位 5 つの問題](#)
- [Document 1762563.1](#) [自動拡張が無効となっている UNDO 表領域の監視、調整について](#)
- [Document 1744476.1](#) [ORA-1555 発生時に取得する情報について](#)
- [Document 1745209.1](#) [ORA-30036 発生時に取得する情報について](#)
- [Document 1722721.1](#) [ハング時に取得する情報およびその取得方法\(Oracle9i 以降対応版 シングリンスタンス対応\)](#)
- [Document 1741838.1](#) [特定のプロセスがハングもしくはスピンが発生した場合の資料採取](#)
- [Document 1635229.1](#) [Oracle7/8/8i/9i/10g/11g の Oracle ブロック破損の対処](#)
- [Document 1933119.1](#) [\[マスターノート\] OERR: ORA-1578 "Oracle データ・ブロックに障害が発生しました \(ファイル番号 string、ブロック番号 string\)"](#)
- [Document 1494542.1](#) [Oracle Database Diagnostic Tools で Get Proactive](#)
- ⇒ [Document 1929264.1](#) [ORA-600/ORA-7445/ORA-700 エラー検索ツール](#)
- ⇒ [ORA-4031](#) [トラブルシューティング・ツール](#)
- ⇒ [ORA-4030](#) [トラブルシューティング・ツール](#)

メンテナンスフェーズ

[Oracle Japan : Database 技術情報トップページ](#)

⇒[パッチ情報]の各種リンク

- [Document 1773445.1 データベース >> インストール／アップグレード／パッチ適用 >> 各種パッチ適用](#)
- [Document 1753601.1 \[マスターノート\] インストールおよびアップグレード障害時のトラブルシューティング・ガイド](#)
- [Document 1747123.1 インストール・パッチ適用時に発生する問題のトラブルシューティング](#)
- [Document 1719378.1 AIX 版 PSR および個別パッチ適用前の注意事項: slibclean](#)
- [Document 1714422.1 パッチセット\(PSR\)・個別パッチ適用時の一般的な注意点\(Unix 向け\)](#)
- [Document 1726837.1 PSR 適用時の言語の選択について](#)
- [Document 1715778.1 PSR 適用時のスクリプト実行\(catalog.sql, catproc.sql 等\)で対処の必要がないエラー](#)
- [Document 1745092.1 Oracle Recommended Patch -- Oracle Database](#)
- [Document 1746283.1 Oracle Patch Set Updates \(PSU\) for Oracle Database Release 10.2 について](#)
- [Document 1745091.1 Oracle Recommended Patch について](#)
- [Document 1745092.1 Oracle Recommended Patch -- Oracle Database](#)
- [Document 1735978.1 Security Alerts 及び Critical Patch Updates に関する FAQ](#)
- [Document 1738752.1 パッチ適用後に新規データベースを作成した場合に必要な作業](#)
- [Document 1728259.1 インストールされている個別パッチの詳細を確認する方法 \[OPatch\]](#)
- [Document 1717043.1 Opatch 実行時のログファイル](#)
- [Document 1739952.1 Critical Patch Update - Database Napply CPU の導入について](#)
- [Document 1729985.1 RAC 環境での OPatch によるパッチ適用方法について](#)
- [Document 1744813.1 OPatch を用いて個別パッチをサイレントインストールする方法](#)
- [Document 1755163.1 PSR および PSU のパッチ番号のリファレンス - Oracle Database](#)
- [Document 1752034.1 PSR 11.2.0.2 からの重要な変更点について](#)
- [Document 1754840.1 初心者のための Oracle Database パッチ](#)
- [Document 1609266.1 11.2.0.N バージョンから最新の 11.2.0.N パッチセットにアウトオブレース手動アップグレードする際の完全チェックリスト](#)
- [Document 1664748.2 アップグレード / ダウングレード アシスタント: Oracle データベース/クライアント](#)
- [Document 1595836.1 データベースパッチ競合の解決方法](#)
- [Document 331.1 Patching & Maintenance Advisor: Database \(DB\) Oracle Database 11.2.0.x](#)
- [Document 1933011.1 Complete checklist for DBUA upgrade from 12.1.0.1 to 12.1.0.n](#)
- [Document 1767385.1 \[アドバイザー\] PSU \(Patch Set Update\) の適用](#)

アップグレードフェーズ

[\[マニュアル\] Oracle Database オンライン・ドキュメント 12c リリース 1\(12.1\)](#)

[\[マニュアル\] Oracle Database オンライン・ドキュメント 11g リリース 2\(11.2\)](#)

⇒ Upgrade Information

[Document 1753601.1 データベース >> インストール／アップグレード／パッチ適用 >> アップグレード](#)

[Document 1773549.1 データベース >> インストール／アップグレード／パッチ適用 >> アップグレード >> Oracle Database 11g Release2 \(11.2.0\) へアップグレード >> Oracle Database 11gR2 Upgrade Companion](#)

[Document 1753601.1 \[マスターノート\] インストールおよびアップグレード障害時のトラブルシューティング・ガイド](#)

[Document 1746614.1 データベースのアップグレード/移行に関する問題発生時に取得する情報](#)

[Document 1749055.1 Oracle Database 11gR2 Upgrade Companion - ベスト・プラクティス- 1. はじめに](#)

[Document 1749056.1 Oracle Database 11gR2 Upgrade Companion - ベスト・プラクティス- 2. アップグレード計画](#)

[Document 1749057.1 Oracle Database 11gR2 Upgrade Companion - ベスト・プラクティス- 3. 準備と保存](#)

[Document 1749135.1 Oracle Database 11gR2 Upgrade Companion - ベスト・プラクティス- 4. アップグレード](#)

[Document 1749136.1 Oracle Database 11gR2 Upgrade Companion - ベスト・プラクティス- 5. アップグレード後の作業](#)

[Document 1748900.1 Oracle Database 11gR2 Upgrade Companion - 動作変更](#)

[Document 1749091.1 Oracle Database 11gR2 Upgrade Companion - 動作変更- 1. アーキテクチャ](#)

[Document 1749137.1 Oracle Database 11gR2 Upgrade Companion - 動作変更- 2. オプティマイザ](#)

[Document 1749092.1 Oracle Database 11gR2 Upgrade Companion - 動作変更- 3. 初期化パラメータ](#)

[Document 1749093.1 Oracle Database 11gR2 Upgrade Companion - 動作変更- 4. パフォーマンスとモニタリング](#)

[Document 1749058.1 Oracle Database 11gR2 Upgrade Companion - 動作変更- 5. データベース管理](#)

[Document 1749094.1 Oracle Database 11gR2 Upgrade Companion - 動作変更- 6. Streams](#)

[Document 1749054.1 Oracle Database 11gR2 Upgrade Companion - 動作変更- 7. セキュリティ](#)

[Document 1748857.1 Oracle Database 11gR2 Upgrade Companion - 動作変更- 8. RAC/ASM](#)

[Document 1757191.1 Oracle Database 11gR2 Upgrade Companion - 動作変更- 9. パッチ適用とアップグレード](#)

[Document 1749053.1 Oracle Database 11gR2 Upgrade Companion - 推奨パッチ](#)

[Document 1749051.1 Oracle Database 11gR2 Upgrade Companion - ドキュメント](#)

[Document 1558132.1 データベース・サーバーのアップグレード/ダウングレードの互換性マトリクス](#)

アップグレードフェーズ

- [Document 1548853.1 マスターノート: データベースのアップグレード、移行](#)
- [Document 1664748.2 アップグレード / ダウングレード アシスタント: Oracle データベース/クライアント](#)
- [Document 1639317.1 Oracle 12cR1 アップグレード・コンパニオン](#)
- [Document 1639320.1 Oracle 11gR2 アップグレード・コンパニオン](#)
- [Document 250.1 Oracle Support Lifecycle Advisors](#)
- [Document 251.1 Upgrade Advisor: Database from 10.2 to 11.2](#)
- [Document 264.1 Upgrade Advisor: Database from 9.2 to 11.2](#)
- [Document 1933011.1 Complete checklist for DBUA upgrade from 12.1.0.1 to 12.1.0.n](#)
- [Document 1681379.1 11gR2 に手動でアップグレードする際のチェックリスト](#)
- [Document 870814.1 Complete Checklist to Upgrade the Database to 11gR2 using DBUA](#)
- [Document 742060.1 Release Schedule of Current Database Releases](#)
- [Document 1914121.1 アップグレード前にパフォーマンスと結果不正の問題を回避するための考慮事項 \(11.2.0.X\)](#)
- [Document 1936004.1 アップグレード関連の間合せパフォーマンス低下のトラブルシューティング - 推奨アクション](#)

本資料は Web でも公開しています。どうぞご利用下さい。

オラクルナレッジ活用ガイド

検索

第 04 版：2014 年 12 月

作成者：日本オラクル株式会社 カスタマーサポートサービス統括

本資料の情報は 2014 年 12 月現在のものです。

本資料は予告無しに変更されることがあります。

Oracle は Oracle Corporation の登録商標です。

本資料の社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

Copyright © 2012- 2014 Oracle Corporation Japan. All Rights Reserved.

無断転載を禁ず